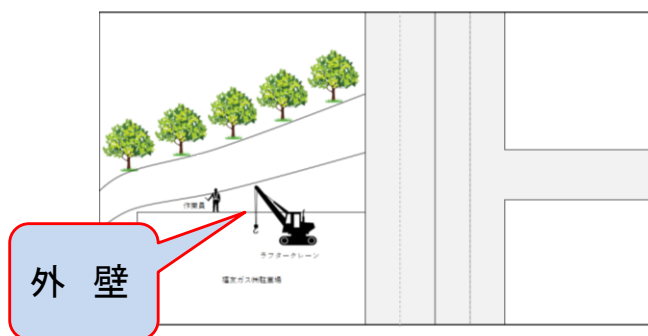


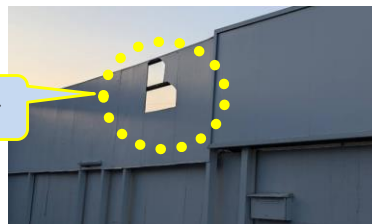
公共工事等事故情報

事故分類	物損公衆災害	発生日時	令和6年2月20日(木曜日) 13時30分頃			工事関係者区分	元請け
事故区分	その他の物損	性別	—	年齢	—	業種区分	土木
被災程度	外壁板破損			事故レベル	I	休業見込日数	—
工事概要	樹木伐採						
事故概要	樹木伐採・撤去をする作業を行っていた。伐採樹木を直接トラックに積み込むためのスペースがなかったことから、隣接地の民有地を借地しクレーンを配置して集積作業を行った。境界に外壁（高さ約4m）があり、クレーン操作者は現場の状況を目視できない状況であったため合図者と連携し無線連絡での操作となった。吊り上げた樹木を集積場所へ移動させ停止させた際に、吊り荷が揺れ外壁に接触し破損させたものである。						
事故原因	ラフタークレーンの操作者と現場合図者の連携ミスである。合図者は、現場の現状を把握できることからの確な指示を出す役割だが、クレーンの停止指示の遅れにより隣接民有地の外壁の一部を破損させたものである。						
改善策	①クレーン操作者は吊り荷の状況視認ができない作業の場合は、合図者が現場状況や吊り荷の状態を把握して、吊り荷の移動速度などについて操作者への確な指示を出す。 ②クレーン作業の位置と周辺の器物が接近している場合は、介錯ロープなどを用いて安全な位置に吊り荷を誘導する。						

事故状況図



破損箇所



改善状況図



安全対策周知状況